

- 日本の大相撲 ..... 元大関 琴糸菊 秀ノ山和弘
- 不幸の連鎖をくい止める  
「実践道德(動徳)」のヒント ..... 大久保俊輝
- 資格は人生を創る ..... 黒澤眞次
- 「対話式絵本の読み語り」は、  
人を幸せにします! ..... 浜島代志子
- 子どもたちは先生の応援団 ..... 川原容一
- 「徳から動徳へ」負の連鎖を止める  
動徳授業の実現へ ..... 長澤勇哉
- 第60回道徳教育研究会 開催予定
- 学校のちょっといい話㉙ ..... 鍵山智子



秀ノ山親方

力士の塩撒きには邪気を清める役割があり神様に捧げる儀式です。様々な所作をして「五穀豊穣・無病息災」を祈願します。

塩を撒いて土俵に入ることを許されているのは基本的には番付が十両以上の「関取」と呼ばれる力士です。塩撒きは、一人前の関取として認められた証であります。

また四股は土中にいる邪気を払う意味があり、醜い邪気を踏んで土俵から追い払います。

力士の塩撒きには邪気を清める役割があり神様に捧げる儀式です。様々な所作をして「五穀豊穣・無病息災」を祈願します。

塩を撒いて土俵に入ることを許されているのは基本的には番付が十両以上の「関取」と呼ばれる力士です。塩撒きは、一人前の関取として認められた証であります。

日本の文化に深く根ざし、いつも人々の生活とともにあつた相撲は歴史・文化・神事・競技など様々な側面があり、それぞれ奥深い要素を持っています。

### 「心」×「技」×「体」

## 日本の国技 大相撲

元大関 琴糸菊 秀ノ山 和弘

「心」平常心で土俵へ上がるために日々の稽古で心の鍛錬が必要になります。

「技」日々の稽古で技を磨き、自分だけの得意手を習得します。

「体」日々の稽古で鍛え抜かれた体こそが真の力を發揮します。

私は小学校三年生の時から相撲の魅力に惹かれました。

相撲一筋三十九年。座右の銘は大関昇進伝達式の際に口上で述べた「万里一空」です。

「二つの目標に向かって努力し続けること」

「目的、目標、やるべきことを見失わずに励み、頑張り続けること」

「どこまで行つても世界は一つの空の下にある」

今までの経験を生かし、これからは親方として後進の育成にあたっていきますが、古き良き伝統を重んじつつ、新たな時代の空気も取り入れながら、これから相撲道に精進致します。

むすびに、礼に始まり礼に終わる大相撲。

今後も相撲道を通して人として成長できるよう、人間の充実に努め、日々の稽古に打ち込みます。

# 不幸の連鎖をくい止める「実践道徳（動徳）」のヒント

麗澤大学 教授  
モラロジードラマ教育財団

特任教授 大久保 俊輝

なぜ読解道徳になつたか？



大久保 俊輝 教授

現在まで私たち教員は、国や文科省の示されたいわゆる学習指導要領に基づいて子どもたちの教育を従順に行つてきました。また、そうしなければ行政からの指導が入りました。しかし、今の日本の青年や家庭、そして子どもたちが望ましく育っていると言えるでしょうか。目的は間違つていなくとも方法や手段が違つてゐる節が私には多くあるのです。

学校、特に小学校では全教科を一人の先生が担当するのですが、その中に道徳があります。教育委員会の定期的な指導訪問で道徳を担当した指導主事に見てももらうことが多くありました。私はもともとは体育主任ですから体育を得意にしていましたが、あれは指導に迷つていた道徳を引き受けたのです。しかし、「あなたの授業は生徒指導です。道徳とは内実性が大切で、心に蓄積されていくのです」と毎回のように指導され、雲々をつかむような不満足感が残つたものです。どうしても国語と同じように感じて区別がつかなかつたのです。

その後、県の任用室に配属されて教員採用選考の問題作成と選考基準作成を一任されるようになりました。勿論、小中高特別支援学校のすべての問題を自ら解くようにして精度を高めていったのですが、

それでも道徳と国語が区別していく様子に思えたのです。その後も校長として、県の主席指導主事として、生徒指導や道徳に関わりましたが、それもスッキリはしませんでした。

そもそも道徳は社会を学ぶために必要でした。すなわち社会科から行動するための道徳に派生したのです。しかし、いつの間にか国語と分かりにくくなりました。それは当時、社会科の先生には“左寄り”の先生が多く、道徳を任せられないし、ある意味では真逆の内容になつてしまふからでした。そこで国語の先生が主に担当するようになります。結果として行動を促す道徳ではなく、読解力を主人公の心情を読み取るような読解道徳になつてしまつたと私は受け止めています。

やがて再任用になり長期研修の道徳などの論文指導を担当する機会があり、その後三年にわたつて長期研修生を大学教授と研究指導主事の二人で関わるようになつたのです。私は、この長期研修は、学校現場に還元する必要があるとの視点から指導改善を図つていきました。大学教授の研究担当する機会があり、その後三年にわたつて長期研修生と指導を受けた長期研修生の困惑から始まり、やがて晴れがましい自信へと変容していったのです。今考えればその変容の姿が、道徳の在り方を考えるきっかけであつたように思えます。

しかし、学校へ戻ると従来と同じような道徳授業が展開されていて、その時だけは豊かな人間らしき気持ちにはな

人を幸せにする道徳を

るのですが、その効果は直ぐに消え去り、感情と欲望が入り混じった世俗の生活が至る所に展開されていく姿に、この道徳の時間は何のためにあるのか、現実の生活にどこまで影響を与えられているのか、とさらに強い疑問を持つようになりました。具体的にはどんな立派なことを話される先生からも受け持つ学級が崩壊し、保護者からのクレームで鬱になる先生が至る所に存在していましたからです。

現在、教員志願者はブランク風潮で激減し、精神疾患での休職者は減少するどころか長期化しています。さらに都心部では管理職の成り手が不足している状態が続いており、近年では管理職の再雇用をしていません。明らかに機能不全を起こしているのが現在の学校現場ではないでしょうか。さらに、日本は青年が自死する割合が世界でもトップクラスにあります。そして殺人の半数以上が家庭内で起きているのも日本です。この事実を引き起こした要因は何でしょ

うか。この現実を変えることができるとするなら、それは何でしょうか。経済ですか、政治ですか、もちろんそれらも必要ですが「教育」でしかできないのではないでしようか。その教育を道徳をベースに推進しようと設立された団体がモラロジー道徳教育財団なのです。宗教にも偏らず、政治にも偏らず、すなわち人間力の育成を求めて慈悲寛大にして自己反省を重ねながら勇猛果敢に社会の負の連鎖を止めために「道徳で人と社会を幸せに」のスローガンのもとに永年社会貢献を使命として奉仕してきたのが本財団なのです。

現実の社会においては、金や権力のために人の命を軽視した犯罪や戦争、資源の奪い合いなど道徳とは真逆の負の連鎖が蔓延しているのです。その要因は、欲望や怒りを制御できない「形骸化した教育」にあるのではないでしようか。そして人類の未来を担う子どもたちを巻き添えにして、人類自らが未来を抹消しているようにも思えます。

**道徳から動徳へ**

廣池幹堂理事長は「国の未来のメセージを受けて「ここに本物があった」と痛感したのです。そしてさらに理事長は「目の前の不幸を止めねばならない。行動するんだ」と何度も訴えられているのです。なぜ、学校の「いじめ」「不登校」、社会の「青年の自死」「家庭内殺人」をなくすことができるのでしょうか。それらの問題を道徳で予防し、必ず減少させるという気概で道徳の授業に臨まないのでしょうか。所詮道徳の授業のみでは無理だろうと諦めているのではありますまい。このように感じるのは私一人でしようか。さらには教員養成課程でも道徳でいじめや不登校や社会課題を

されていないことからその有効性に疑問があるのは当然ではないでしようか。さらにこれに輪をかけて評論家が専門家ぶって話すために親子はますます混乱して深みにはまつていく、そのような場面に私は多く関わってきました。そして私の処に辿り着いた方々で改善しなかつた方は一人もいないという事実からいえることは、間違った手法やアドバイスさらには能書の問題を道徳で予防し、必

道德では偽善の集いになるということがはつきりしました。こうした負の連鎖を重ね、困難になると他人事にする大人たち。今の現実を容認してきたといえるのではないでしようか。もちろん私もその一人でした。

**動徳と  
風の連鎖を  
止める  
孝**

なぜ負の連鎖が止まらないのか、どうして偽善に感じる

モラロジー道徳教育財団のアドバイザーが配置されてもいじめや不登校が改善さ

のだろうかと考えた。「そうだ道は歩くから道ができるのであり、それは自ら動いて行動することでしか人に希望も勇気も与えることはできない」「そうだ自分次第なのだ」と思いついたのです。丁度その時に、捨てられようとしていた大きな紙（二メートル×四メートル程）が目に入り、筆がないので捨てられる雑巾を筆にして一気に「動徳」と書き上げたのです。それは、まさに学祖廣池千九郎先生の姿と思いが乗り移ったかのような勢いでした。ちょうど書き上げた時に廣池幹堂理事長が通りかかるで、「『動』、いいね」と奇跡の場面が訪れたのです。

では、「動」とは何かです。命が触れ合って「薰発」と称してよい姿であり、感動であり、行動であり、躍動のことです。その姿を通して「あなりたい」「やれるかもしれない」「やつてみたい」と命の波動が幾重にも広がる様を称して「動徳」と私は捉えています。

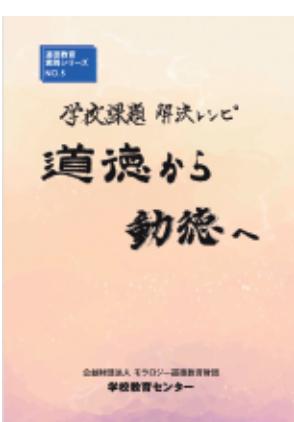
山本五十六の「やつて見せ、言つて聞かせて、させてみて、褒めてやらねば、人は動かじ」の名言でも分かるように「人が動く」には「自らが行動し、やつて見せる」というのはこれまでの見せること」から始まるのです。これがまさしく「薰発」ではないでしょうか。

ここで、この「薰発」を起す教材や素材について触れていきたいと思います。私の大学の授業は誰一人として眠る者はなく、どの授業講座も最高評価の五を学生が付けてくれます。さらにテキストで使用する『わが子が学校へ行きたくないと言つたら』（モラロジー道徳教育財団刊）と『辞めない社員の育て方』（時事通信社刊）を一生のバイブルにしますと、嬉しい感想を寄せてくれます。

概ね以下のように授業を進めます。先ずは導入で、その日起きた事件や事故から考えさせます。特に加害者の家族の心情や加害者の元担任だったら：と切り込みます。この事件や事故は止められたかと聴くと、ほとんどの学生は「止められた」と言います。では、德育から動徳へ」を強調しなければならないことを理解してもらい、「負の連鎖を止める授業」の演習実践を至る所でやつて見せることです。そのための授業は覚えている？と聴くと固まります。これが実態なのです。すべての教科で道德

を浸透させるというのはこういうことです。その上で、本時の学びが必要であるということを学生自身が「不足」「知らない」「身近でも起きる」というニーズを持たせて講義を進めます。最後は反転学習で課題を出しておいた「この本のある章について、気になつたフレーズとその理由を全員が話す」というスタイルです。この時起きた学生個々の自己開示は強烈で「そこまで話すの？」という涙や沈黙や嗚咽そして激励の拍手さえ何度もわき起つて終える感動の授業が展開されるのです。本の編集者に「何でこんな現象が起きるのでしょうか」と質問したところ、「それは、先生が『これでもか』つてくらいに自己開示しているからですよ」と当然のように言われたことが今でも蘇ります。

さて、今後の私のすべきことを記しておきます。先ずは「道徳から動徳へ！」を強調しながら、万事に通ず、打つ手は無限！道徳から動徳へ！動徳元年のスタートです！



冊子注文は「ちらから



△連絡先▽学校教育センター  
電話 0417173189

# 資格は人生を創る

イカリ消毒株式会社  
名譽会長 黒澤 眞次

くろ さわ

まさ つぐ

## 父の死と大惨事

の仕事に従事していたのですが、敗戦によって家族と共に日本に帰国し、昭和三十四年（一九五九年）千葉市で消毒業務を始めることになりました。



黒澤 真次氏

第二次世界大戦時、私の父、黒澤啓次郎は南満州鉄道関係

私は、若くして事業を引き継ぐことになったのです。兄（聰樹）は二十二歳、私が二十歳、弟（敬）は十六歳でした。そのような状況で会社を引き継ぎ、

私は高等学校卒業と同時に兄と法人化に参加し、社名を錨消毒（後にイカリ消毒に変更）として株式会社を設立しました。

主な業務内容は、入港する外國航路船の害虫防除とビルなどの消毒でした。

ところが、会社も次第に順調な方向をたどり始めた昭和三十七年（一九六二年）、突然この予想外の父の死で、兄と

## 地獄に突き落とされた思い

多くの方々の犠牲を出した大惨事に直面して、私どもは断腸の思いの中、誠心誠意お詫びし、死をもつて償うつもりでおりました。ところが、驚いたことにこのデパートのTオーナーに直接お詫びに行つたときのことです。「起きてしまつたことは仕方ない。あなた方は、まだ若い。これから絶対事故を起こさないよう頑張りなさい」というお言葉を

いただいたのです。

事故は、青天の霹靂へきれきでした

がそれ以上の思いがけない励ましといったわりの言葉でした。

私たち二人は、ひざまずいて

号泣しました。その後、被害に遭われた方々の悲しみの痛みを感じながら事態の收拾にあたつていくなので、私どもの気持ちが次第にご家族の皆

様にも伝わり、話し合えるようになつていきました。

この地獄に突き落とされた

ような体験から、事業の社会性や人間としての生き方の基

本を学ぶことができたものと思つ

ています。日々の仕事を通じて、少しでも社会に貢献するには

どうしたら良いかということ

が私ども兄弟に与えられた命

題と受け止めていました。

さらには、「毒物劇物取扱責

任者」「特定化學物質等作業主

任者」「防除作業監督者」「建

## 資格の重要性に気づく

改めて考えてみると私の資格取得のきっかけは、この火災事故によるものでした。

消防署や警察、検察庁、労働基準監督署等に出頭して調書・質問などを受けるなか、私どもの仕事には、環境衛生や薬剤に関する多くの知識と技術を必要とすることを身に染みて知らされました。

そこで率先垂範し、第一番目に「危険物取扱主任者（現在は、危険物保安監督者と危険物取扱者に分離）」の資格取得を決意し、安全管理に必死で取り組みました。

築物環境衛生管理技術者」「有機溶剤作業主任者」「宅地建物取引主任者」「自家用操縦士免許」「環境カウンセラー」のほか、感染症に取り組むための「熱帯医学者」など事業に関連した資格について、毎年二つほど取得を目標としてきました。このチャレンジにより資格の数も年々増え、今では八十个数も年々増え、今では八十个二個（国家資格・民間資格含む）を保持するに至り、資格王の異名で多くのマスコミにも取り上げていただけるようになつた経緯があります。社員もこぞつて資格に挑戦してくれるようになり、今では一人平均七個以上の国家資格・民間資格を持つ社員が働く会社として、お客様から「イカリ消毒は、まさに”専門家集団”」といふお墨付きをいただくようになりました。それが大きな引き金となり、資格だけではなく特許等の数も次々に増え、業務の内容も広がつていくことになったのです。

事業が拡大するにつれてお客様との契約形態も複雑化し、スムーズに仕事を進めるためと、経済全体の理解を深めるために、日本大学経済学部（夜間）に学んだ結果、昭和四十四年（一九六九年）に卒業しました。

不思議なもので、学んだ経済全般も各種の資格も何一つ



ムダというものはありません。

自家用操縦士免許も意外なことに、思わぬ人命救助の栄に

浴した機会に繋がり、「イキナ飛行機野郎」とマスコミに取り上げられ、さらに思わぬ喜びを感じました。

仕事を進める過程においては、必ず何らかの新しい知識や技術の修得が要求されるといつ

ても過言ではありません。例えれば、一見単純そうに見える消毒作業であっても、実は微生物や生物についての生態学

はもちろん、装置開発のためのコンピューターや制御工学、機械工学といったテクノロジーまで必要とされます。環境プロとして、状況に適応した技術ソフトの選択は何より優先

されます。資格へ

の挑戦から得られた知識は今でも私の財産となっています。

このような一つひとつ

の技術や資格が他のパワーと結合・統合され、さまざまな課題を解決していく専門家集団として組織的

が資格取得した背景は、社会環境の変化がもたらしたものです。

今日、会社設立から六十余年を迎え、お陰様で全国に一〇〇ヶ所の拠点、従業員一五〇〇名を擁する会社に成長す

ることことができました。また創立六十周年を機に次世代（黒澤秀行社長）へとバトンを渡し、

一〇〇年企業に向けた承継を

進められたことは私にとって何よりの誇りです。

これもひとえにTオーナーを始め、これまで多くの皆様

からお力添えをいただいた賜物であり、感謝の気持ちで一杯です。社会への恩返しを念頭に、「美しい街づくり、それが私たちの願いです」という企業理念の実現に向かって、これからも邁進して行つて欲しいと願っております。



「日本住血吸虫」の映画  
(現在もYOH TU BUIで見られる)

してきました。私は

資格によって  
人生を拓く

黒澤真次

# 「対話式絵本の読み語り」は人を幸せにします！

えほん教育協会会長  
劇団天童代表  
沖縄国際大学社会人講師

浜島 代志子



浜島 代志子氏

中二の国語の授業中だった。教材の『ビルマの豊かな「情」』を朗読しながら机間を歩いていた。生徒たちは、いつもより集中して聞いている。良い感じだ。

「おーい、水島、一緒に日本にとびきりの優等生は、新米の私を睨むように見上げた。教室は凍つた。「ここが試験に出るかどうか、わからない」。私はきつぱりと言ったはずだ。彼はふんと横を向いた。「水島は埴生の宿の歌を聞いてどう思うか、日本に帰るのか、どう思う？」試験に出るかどうかわからへんし、点になるか

どうかもわからへんけど大事な話とちがいますか？」。彼は教科書をパタンと閉じて机の中に入れ、数学の問題集を取り出した。「君の好きなように

したらしいよ」。私は、授業を続けた。何事もなかつたかのように。

この生徒のおかげで大切なことに気づかされました。赤ちゃんと、幼児の頃から「情」を育てることが最も大切だということです。私は、中学、高校教師の免許しか持っていないません。

の豊かな「情」を育てたらいののかわかりません。夫が異動で東京に来たことから、先輩はやめてお母さん業に専念することにしました。

頭が良くて「情」が深い子どもを育てるにはどうすればいいの？ 絵本はどうかしら？

当時、千葉県松戸市の図書館には絵本が少なかったので、購入しなければなりません。夫の給料のうちいくらと決めた茶封筒にお金を入れて絵本代に充てました。本屋も少ない、図書館にも絵本が少ないので

良い絵本を購入することに随分心を碎きました。

毎日、「対話式」で絵本を読み語りしました。読んだら絵本の中の登場人物を紙に描いて子どもに話しをさせるとき



育ちの私にとっては、すぐそばに図書館があるのは当たり前の風景でしたから、絵本がたくさん読める図書館が欲しいと思うようになりました。

思い立つたら吉日とばかり、松戸市稔台に図書館分室を作る市民運動をして、図書の貸し出ししながらお話しキャラバン活動を展開。絵本、人形劇、絵巻物、十六ミリフィルムなど多彩な媒体を駆使しての公演活動は、

には、襖いっぱいに紙を貼つて、そこに絵を描かせたこともあります。

りすれば、子どもの個性や気持ちがよくわかります。神戸

には、襖いっぱいに紙を貼つて、そこに絵を描かせたこともあります。「対話式」で読み語りすれば、子どもの個性や気持ちがよくわかります。神戸

には、襖いっぱいに紙を貼つて、すべて「対話式」で行います。物語の要所で、子どもに語りかけ、返ってきた言葉をおうむ返しに言つて相手を承認し、持ちがよくわかります。神戸

には、襖いっぱいに紙を貼つて、そこでついていくのに懸命です。そのうえ、次の展開を想像できるような言葉をかけていくので、常識で錆びついた私の

脳はピリリと緊張してやがて柔らくなつていきました。「対話式読み語り」は、子どももにとつてどんな効果があるのでしょうか。

「対話式読み語り」が良いと思います。絵本は、子どもの体験の幅を広げる最高のツールです。時空を超えて何処へでも連れて行つてくれます。空にも海の底にも行ける。ヒマラヤにもアラビヤにも行ける。宇宙船にも乗れる。大昔にも行ける。絵本の中では旅ができるのですから。おとなになつたら、絵本で旅したことを思い出して、

自信が持てるということです。絵を見ることで直感力が育ち、言葉を聞くことで思考力が育ちます。右脳と左脳が同時に働いているので、自然に頭が良くなるのです。地頭が良くなるということです。非認知能力を育てたいなら「対話式読み語り」が良いと思います。

絵本は、子どもの体験の幅を広げる最高のツールです。時空を超えて何処へでも連れて行つてくれます。空にも海の底にも行ける。ヒマラヤにもアラビヤにも行ける。宇宙船にも乗れる。大昔にも行ける。絵本の中では旅ができるのですから。おとなになつたら、絵本で旅したことを思い出して、

安心感が生まれ、自己肯定感が育ち、情緒が安定します。

言葉の貯金が増えます。人

は言葉でものを考えます。言葉の数が少ない子どもは、単純な考え方しかできないようです。

語彙が多い子どもは、複雑なことを整理する能力を持つています。深い考えを持つこともできます。

自分の言葉で考えを語ることができる子どもを育てなければなりません。豊かな言葉を貯蓄している子どもは、おとなになつてから苦労を凌ぎ、幸せになる道を探すことができるでしょう。日本語は世界一美しく豊かな言葉だと言われます。外国語の前に豊かな日本語を身につけさせたいと思いませんか。

「絵本の読み語り」は、母国

語をしつかり身につけさせるための必須アイテム。子育て中のお父さん、お母さん、孫育てのじいじ、ばあばの皆さ

んが目に見えない財産の価値

を知つてくだされば、ありがたいです。幼児教育に携わる方、

小中学校の先生にも「読み語り」

を授業の枠に取り入れていた

だければ、どれほど有り難いことでしょうか。そういう方

に出会いたいと願っています。

絵本は最高の教育ツール。「基

土台です。そこから発展して

紙芝居（日本がルーツ）、人形

劇、絵巻物、語り、ミュージ

カルなどを観る、聴くのも良

いし、経験すれば表現力がぐんとつきます。子どもの頃に

観た劇、演じた劇は、わくわくした思い出として一生、残

りませんか。

『運動脳』という本がありま

す。運動することで脳が良くなるというのです。「対話式絵

本の読み語り」は、手も足も

口も顔も運動します。しかも、

相手があつての運動です。だ

から聞き手も語り手もお互いに脳が活発に働くのだと納得しました。

ずいぶん昔ですが、あるドクターが「対話式読み語り」と、

「黙つて聞きなさい式の読み聞かせ」をした時に脳がどう反応するか実験したそうです。「対話式」の場合、読み手が感動すれば赤くなるのだから黄色くなるのだから忘れました

たが色づき、聞き手の脳も同じ色になるそうです。

「黙つて聞きなさい式読み聞かせ」は、読み手も聞き手も脳の色に変化がないそうです。

す。

一人でも多くの方にノウハウをお伝えしたく思います。

絵本読み語り実演、講座、ミュー

ジカル公演、語り芝居、人形

劇公演とレンタルなどにお声掛けくださいませ。楽んでお役に立ちたいと願っています。

【連絡先】  
E-mail gekidantendou@gmail.com  
Tel 090-7810-6645



# 子どもたちは先生の応援団

モラロジー道徳教育財団  
学校教育センター長 川原 容一



川原 容一 センター長

「今まで、皆さんの親向けに学級だよりを出していましたが、都合により続けられなくなりました。今日からは学級通信はありません」と、私が帰りの会で話したところ、子どもたちから「エーッ！家のお父さんやお母さんは楽しみにしていたのに…」という声が上がりました。続けて「先生が出さないなら私たちに出させてください」。

実は、「先生の学級通信を出

さないでください。私たちには、学級通信を書く暇がありません。先生の学級だけが出していると、私たちは怠けているようで困ります」と、学年主任から注意されたのです。

私は、まだ二年目で十年先輩の先生方の学級経営、授業にはかないません。そこで、先生方に負けないよう頑張れる手段として学級通信の発行を決意したのです。

「困ったときは学級の皆さんに相談しよう。学級の皆で考え方」というのが、学級の約束でした。子どもたちからの声は私にとつてヒントになりました。学級の様子を保護者に知っていただくのに、私が書くことに固執する理由はないのです。

さないでください。私たちには、学級通信を書く暇がありません。先生の学級だけが出していると、生も少し記事を書かせてもらつてよいですか」と私。

「いいよ」と学級全員の声。「学級だよりを書きたい人」と聞くと、十人の子どもたちの手が挙がりました。「では、皆さんを新聞係にします」と相談しました。

「困ったときは学級の皆さんに相談しよう。学級の約束でした。子どもたちからの声は私にとつてヒントになりました。学級の様子を保護者に知っていただくのに、私が書くことに固執する理由はないのです。

翌週の月曜日から作成開始。

こうして、四年六組の『学級だより』は年度末まで続いたのです。

子どもたちは張り切って漫画や原稿書きに取り組みました。四日後、最初の原稿ができあがり、プリントアウトしたところで、皆から歓声があがりました。

**メルマガ配信**

川原学校教育センター長  
が自ら記事を書き、毎月二回配信しています。何のためか、もちろん、先生方を応援したいからです。是非ご登録ください。

配信希望の方は、以下のQRコードより申し込みください。

<http://bit.ly/sc-moralogy>

# 「道徳から動徳へ」

## ／負の連鎖を止める動徳授業の実現へ／

モラロジー道徳教育財団 学校教育センター  
元九十九里町立豊海小学校 教諭

長澤 勇哉



長澤 勇哉 元教諭

- ①高い教育レベル
- ②全体主義的な教育システム
- ③礼儀正しさと秩序の重視
- ④粘り強さと努力の重視
- ⑤社会性や協調性の育成

ここに象徴されるように、世界に誇れる日本の教育の特徴は多数あります。

しかし、現行の教育の中で様々な負の連鎖が起ころっていることも事実です。その負の連鎖を止めるための手段の一つが「道徳から「動徳」への移行」であると考えます。「動徳」の「動」とは、大久保先生の記載(四頁)の通り、命が触れ合つて『薫発』

- ・自分の人生には、明確な意義や目的がある。
- ・自分の人生に、満足いく意義を見つけた。
- ・自分の人生に意義を与えるもののはつきりと分かつている。

二〇一八年のPISAの高校生の意識調査（対象：七十四カ国）の中で、最下位だった項目が次の三項目です。

にご依頼ください。喜んで講師を派遣します。以下に、私自身が「動徳」の出前授業を行った際の動画を載せますので、ご覧ください。

### 授業テーマ「ありがとう」

こういった結果に応えるために私は教員時代に、子どもたちが主体となつて進める授業を展開していました。その理由の一つが常に「何のために」を考える習慣をつけることでした。

主張された方が約三分の一でした。

本題の「ChatGPT（AIチャットサービス）」で、日本教育が海外の教育よりも優れていた点を質問したところ、以下の回答でした。

「けいいいく一七〇号」では、日本の教育について敢えて批判的な側面を前面に出しながら課題について述べたところ、読者の皆様からご意見をお寄せいただきました。それには執筆内容に同調された方が約三分の二、反対に「日本の教育は素晴らしい」と主張された方が約三分の一でした。

今話題の「ChatGPT（AIチャットサービス）」で、日本教育が海外の教育よりも優れていた点を質問したところ、以下の回答でした。

「けいいいく一七〇号」では、日本の教育について敢えて批

判的な側面を前面に出しながら課題について述べたところ、読者の皆様からご意見をお寄せいただきました。それには執筆内容に同調された方が約三分の二、反対に「日本の教育は素晴らしい」と主張された方が約三分の一でした。

今話題の「ChatGPT（AIチャットサービス）」で、日本教育が海外の教育よりも優れていた点を質問したところ、以下の回答でした。

### 人生の意義を見出せない高校生

### 未来人材ビジョンから見える課題



経済産業省が令和四年五月に公表したレポート「未来人材ビジョン」とは、二〇三〇年、二〇五〇年の未来を見据え、国が直面している人材政策の課題について議論したものです。その中で、次の社会を形づくる若い世代に対しても求められる資質・能力として次の四点が挙げられています。

- ・常識や前提にとらわれず、ゼロからイチを生み出す能力
- ・夢中を手放さず一つのことを掘り下げていく姿勢
- ・グローバルな社会課題を解決する意欲
- ・多様性を受容し他者と協働する能力

これらの資質・能力を育成するためには、まさに「動徳化」が必要です。私は道徳授業の際には、感想ではなく、行動案を書いたりスピーチをしたりする時間と命の波動が広がり、自身の無限の可能性を發揮していくことを考えます。そして、決意します。

たことに向かって誠実に行動を続け、チャレンジを重ねる中で大きな成長を遂げていきます。

下記の二つのQRコードは道徳授業の中で、テーマに基づいてスピーチをしている場面を動画にまとめたものです。子どもたちが躍動・薫発する姿を、どうぞご覧ください。

### スピーチ動画1 「あなたにとつて 学校とは？」



### スピーチ動画2 「本学級の児童の夢」

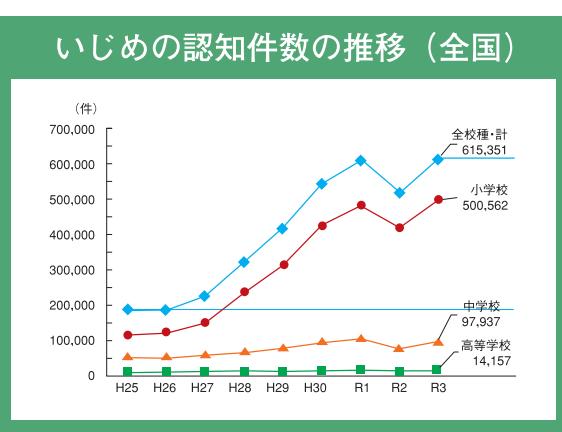


これらの活動で大切にしていたことは、道徳の内容項目に関すること以外にも、自己実現や周囲への貢献に必要な資質・能力を意図的に養うことでした。子どもたち一人一人の思いや実態を教師が把握しながら、自己実現や周囲への貢献に寄り添い、追い風となることで、子どもたちが「あなりたい」「やれるかもしれない」「やつてみたい」と命の波動が広がり、自身の無限の可能性を發揮することができます！

いじめの認知件数は年々増加しています。このような現実に対して、いじめの件数を「必ずや減少させる」という本気の動徳授業の実践が急務です。そのためには、子どもたち一人一人の心に本気で刺さる授業の実現が必要不可欠です。スクールにも増して想いです。毎

### 急増している いじめ問題

学校現場ではいじめや不登校、社会では青年の自死や家庭内殺人等の負の連鎖が続いています。



今回の内容について不足のところをぜひご指摘いただき、皆様と共に動徳授業の実現を推進し、負の連鎖を食い止めたいと切に願っています。忌憚のないご意見・ご指摘をお待ちしています。

### むすびに



今回の内容について不足のところをぜひご指摘いただき、皆様と共に動徳授業の実現を推進し、負の連鎖を食い止めたいと切に願っています。忌憚のないご意見・ご指摘をお待ちしています。

◆連絡先◆ 学校教育センター  
電話 0417-173-3189  
E-mail ynagas29@morality.jp

# 第60回 道徳教育研究会の開催予定

(令和5年4月26日現在)

■：リモート開催、●：ハイブリッド開催

\*印：モラロジー道徳教育財団委嘱講師（敬称略）

都道府県	開催地	月	日	曜	講 師	連絡先	
北海道	札幌市	10月	28日	土	(調整中)	北海道ブロック 011-221-0160	
青森	南部町	7月	7日	金	高橋久子*、佐藤光則*		
岩手	盛岡市	9月	2日	土	大久保俊輝(麗澤大学教授)		
秋田	秋田市	8月	5日	土	野口芳宏(植草学園大学名誉教授)		
	横手市	8月	19日	土	大久保俊輝(麗澤大学教授)		
福島	柳津町	●	8月	3日	木	野口芳宏(植草学園大学名誉教授)、廣瀬仁郎(法政大学講師)	
茨城	水戸市		8月	23日	水	広中忠昭(麗澤大学客員教授)、砂川洋一*	
栃木	宇都宮市	■	8月	26日	土	高橋史朗(麗澤大学特別教授)、加藤忠男*	
埼玉	さいたま市		8月	3日	木	中山 理(麗澤大学前学長)、山西 実(幸手市教育委員会教育長)	
	深谷市		8月	17日	木	大久保俊輝(麗澤大学教授)、和田 実*	
千葉	柏市①		7月	26日	水	内田伸子(お茶の水女子大学名誉教授)、岡田 喜(元麗澤幼稚園園長)	
	柏市②	●	8月	4日	金	田牧 徹(柏市教育委員会教育長)、走井洋一(東京家政大学教授)	
	木更津市		1月	21日	日	野口芳宏(植草学園大学名誉教授)	
群馬	伊勢崎市	●	7月	26日	水	堀田竜次(文部科学省教科調査官)、大久保俊輝(麗澤大学教授)	
新潟	新潟市	●	8月	5日	土	橋本定男(新潟薬科大学非常勤講師)、吉原修英*	
東京	世田谷区		7月	8日	土	廣瀬由美子*	
	荒川区		7月	22日	土	大久保俊輝(麗澤大学教授)	
	北区	●	7月	29日	土	山口権治*、佐々木健一*	
	大田区		8月	25日	金	浅見哲也(十文字学園女子大学教授)	
	東京都		8月	26日	土	大久保俊輝(麗澤大学教授)、廣瀬由美子*	
	江戸川区		8月	27日	日	永田繁雄(東京学芸大学教授)	
神奈川	伊勢原市		8月	4日	金	吉野雅裕(平塚市教育委員会教育長)、青木 靖*	
	座間市		8月	7日	月	坂田聖一郎(「ア」教育革命 代表取締役)、広中忠昭(麗澤大学客員教授)	
静岡	函南町	●	8月	1日	火	大久保俊輝(麗澤大学教授)	
	島田市		10月	25日	水	浅見哲也(十文字学園女子大学教授)、川原容一*	
	磐田市		11月	11日	土	中山 理(麗澤大学前学長)	
	静岡市		11月	18日	土	中山 理(麗澤大学前学長)	
岐阜	美濃加茂市		7月	27日	木	河合宣昌(岐阜聖徳学園大学講師)	
	岐阜市		7月	28日	金	河合宣昌(岐阜聖徳学園大学講師)	
	大垣市		7月	28日	金	澤田浩一(國學院大學教授)、浅野金郎*	
	瑞浪市		8月	1日	火	浅見哲也(十文字学園女子大学教授)、廣瀬由美子*	
愛知	江南市		7月	31日	月	斎木英男(江南市立古知野中学校長)、河合宣昌(岐阜聖徳学園大学講師)	
	一宮市		8月	1日	火	山田日吉(元岐阜大学特任教授)、小寺厚子*	
	豊橋市		8月	2日	水	河合宣昌(岐阜聖徳学園大学講師)	
	あま市		8月	3日	木	河合宣昌(岐阜聖徳学園大学講師)	
	名古屋市		8月	4日	金	山西 実(幸手市教育委員会教育長)	



## 「道徳教育の充実をめざして」をテーマに全国68会場で開催

都道府県	開催地	月	日	曜	講 師	連絡先
三 重	津 市	8月	2日	水	深草正博(皇學館大学名誉教授)、竹上肇*、紀太功*	東海ブロック
石 川	小松市		8月	18日	金 飯塚秀彦(長野大学准教授)、中桐万里子(親子をつなぐ学びのスペース『リレイト』代表)	京滋・北陸 ブロック 075-222-1077
福 井	福井市	●	8月	1日	火 栗本貞子*	
滋 賀	高島市		7月	24日	月 野口芳宏(植草学園大学名誉教授)、廣瀬由美子*	
	長浜市	■	7月	27日	木 野口芳宏(植草学園大学名誉教授)	
	草津市		8月	18日	金 柴原弘志(京都産業大学教授)、川那邊 正(追手門学院大学客員教授)	
京 都	湖南市		8月	24日	木 (調整中)	
	京都市		7月	29日	土 中桐万里子(親子をつなぐ学びのスペース『リレイト』代表)、鎌廣 修*	
	城陽市		8月	3日	木 井上結香子(文部科学省教科調査官)、藤田知則(麗澤瑞浪中学・高等学校長)	
	亀岡市	●	8月	5日	土 杉中康平(四天王寺大学教授)、磯部一雄(元札幌市公立中学校教諭)	
大 阪	住之江区	■	7月	29日	土 藤永啓吾(山口県教育委員会教育情報化推進室指導主事)、和田知久*	近畿ブロック 06-6671-0990
	堺 市	●	7月	29日	土 水野次郎(明星学苑中学・高等学校副校長)	
	東淀川区		8月	21日	月 大久保俊輝(麗澤大学教授)	
	天王寺区		9月	9日	土 浅見哲也(十文字学園女子大学教授)、大久保俊輝(麗澤大学教授)	
奈 良	奈良市		7月	29日	土 野口芳宏(植草学園大学名誉教授)、大久保俊輝(麗澤大学教授)	
和歌山	和歌山市		8月	7日	月 柴原弘志(京都産業大学教授)	
島 根	松江市		8月	2日	水 島 恒生(畿央大学教授)、山崎健彦*	中国ブロック 082-503-3988
岡 山	岡山市		8月	8日	火 浅見哲也(十文字学園女子大学教授)、小寺厚子*	
広 島	広島市		8月	3日	木 大久保俊輝(麗澤大学教授)、湯浅壯宜*	
山 口	山口市		8月	7日	月 大久保俊輝(麗澤大学教授)	
徳 島	徳島市		8月	5日	土 浅見哲也(十文字学園女子大学教授)、鍵山智子*	四国ブロック 0875-57-5105
香 川	高松市		7月	30日	日 浅見哲也(十文字学園女子大学教授)、中山 理(麗澤大学前学長)	
愛 媛	松山市	●	8月	2日	水 浅見哲也(十文字学園女子大学教授)、大久保俊輝(麗澤大学教授)	
高 知	高知市		8月	4日	金 浅見哲也(十文字学園女子大学教授)、山崎健彦*	
福 岡	柳川市		8月	6日	日 丸岡慎弥(立命館小学校教諭)、平河 力*	九州ブロック 0979-64-8070
佐 賀	武雄市		8月	17日	木 野口芳宏(植草学園大学名誉教授)	
長 崎	長崎市		7月	2日	日 山崎健彦*	
熊 本	熊本市		8月	6日	日 (調整中)	
大 分	大分市		8月	19日	土 鎌廣 修*	
沖 縄	浦添市		8月	4日	金 大久保俊輝(麗澤大学教授)	
	宮古島市		8月	5日	土 大久保俊輝(麗澤大学教授)	
	石垣市		9月	6日	水 野口芳宏(植草学園大学名誉教授)	

※最新情報は、モラロジー道徳教育財団公式ホームページ(学校教育・研究会)をご覧ください。

※お申し込み・お問い合わせは、各連絡先までお願いします。



## 学校のちょっといい話㉙



千葉県我孫子市立  
我孫子第二小学校  
元校長  
**鍵山 智子**

### ご縁に支えられて…

「これといって、今、気にかかる悩みなどはない」と話していました。ですが、やがて少しづつ遅刻が増え休みがちになり、ついには登校を渋るようになります。その都度、家庭とも連絡をとり、母親や彼女と話しましたが、母親も「学習面や友人関係にも困っている様子はなく、ただ朝起きても体が動かないでの、家庭休みたいというばかりで、家庭内でも登校を渋る原因の心当たりがない」とのことでした。

当時、転勤（管理職として以前の学校に再着任）したばかりで、すぐに思い当たる生徒がいなかつたのですが、彼の名札を見てふと思い出しました。数年前にこの学校で中学二年生の担任をした時のTさんの弟だ。当時は、彼女の母親に抱かれていた愛くるしい男の子でしたが、あれからこんなに成長したのだなあと感慨深かったです。

Tさんは、言葉数は少なめでしたが、諸活動を熱心に行い、級友からも信頼されていました。三学期になり、彼女の顔色がさ

えない日があり面談をしました。

「これといって、今、気にかかる悩みなどはない」と話していました。ですが、やがて少しづつ遅刻が増え休みがちになり、ついには登校を渋るようになります。その都度、家庭とも連絡をとり、母親や彼女と話しましたが、母親も「学習面や友人関係にも困っている様子はなく、ただ朝起きても体が動かないでの、家庭休みたいというばかりで、家庭内でも登校を渋る原因の心当たりがない」とのことでした。

家庭訪問を繰り返すうちに、Tさんの母親から「父親の事業がうまく行かず、経済的にも厳しくなり、事業の立て直しに東奔西走していたことや家族に心配させまいと、子どもには詳しく伝えていなかつたので、彼女も心が不安定になってしまったのではないか」と話してくれました。

岸田首相が二十四歳の青年に襲われました。安倍首相の襲撃死亡事件も青年が起こしています。あなたが加害者の家族や友人そして恩師だったら「何が不足していただろう」と学生に問うと、「道徳」と返答するものの、その内容を覚えていないといいます。

だからこそ道徳から「道徳」なのです！動徳授業を私がお見せしますので、お気軽にご依頼ください。

### ◆ユーチューブ動画（サタモラ改め） 「教育相談」ちょい聴き“教えて！” **大久保校長** 配信 ◆

翌日、ノートを取りにきたTさんの弟から、「あの時は、支えてもらつた。そして、今は元気で会社員として働いている。安心してほしい」と姉がいついて教えてくれました。ほつと安心すると同時に、とても嬉しくなりました。

そして、上司や同僚に恵まれたこと、本人と家庭も受け入れてくれたことに感謝するとともに、人ととの出会いの不思議さと教師冥利につきる出来事であつたと思うのでした。

### ◆編集後記◆

編集長

**大久保 俊輝**

